

オンライン感染症研修

#一緒にやろうCOVID-19対策 ~the 2nd~

令和2年12月2日(水)

NHO沼田病院 感染予防対策室

感染管理認定看護師 特定看護師

七五三木 聡一

本日の内容

～一緒に考えたいこと～

- COVID-19を振り返る
- ゾーニングについて
- ～高齢者施設での対応から～
- C-MAT
- インフルエンザ対策
- まとめ



はじめに

2019年12月

中国湖北省武漢市で

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が発生以後急激な勢いで感染者数が増加

2020年4月に武漢の封鎖は解除

しかし

WHOは2020年3月11日にパンデミック宣言

2020年4月7日 国内にて緊急事態宣言が発出

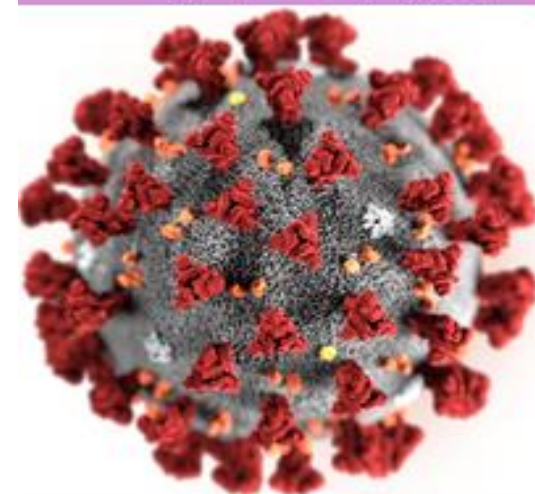
4月16日 全国に指定が拡大、5月末まで延長・緩和へ

6月19日～更に緩和→日常へ

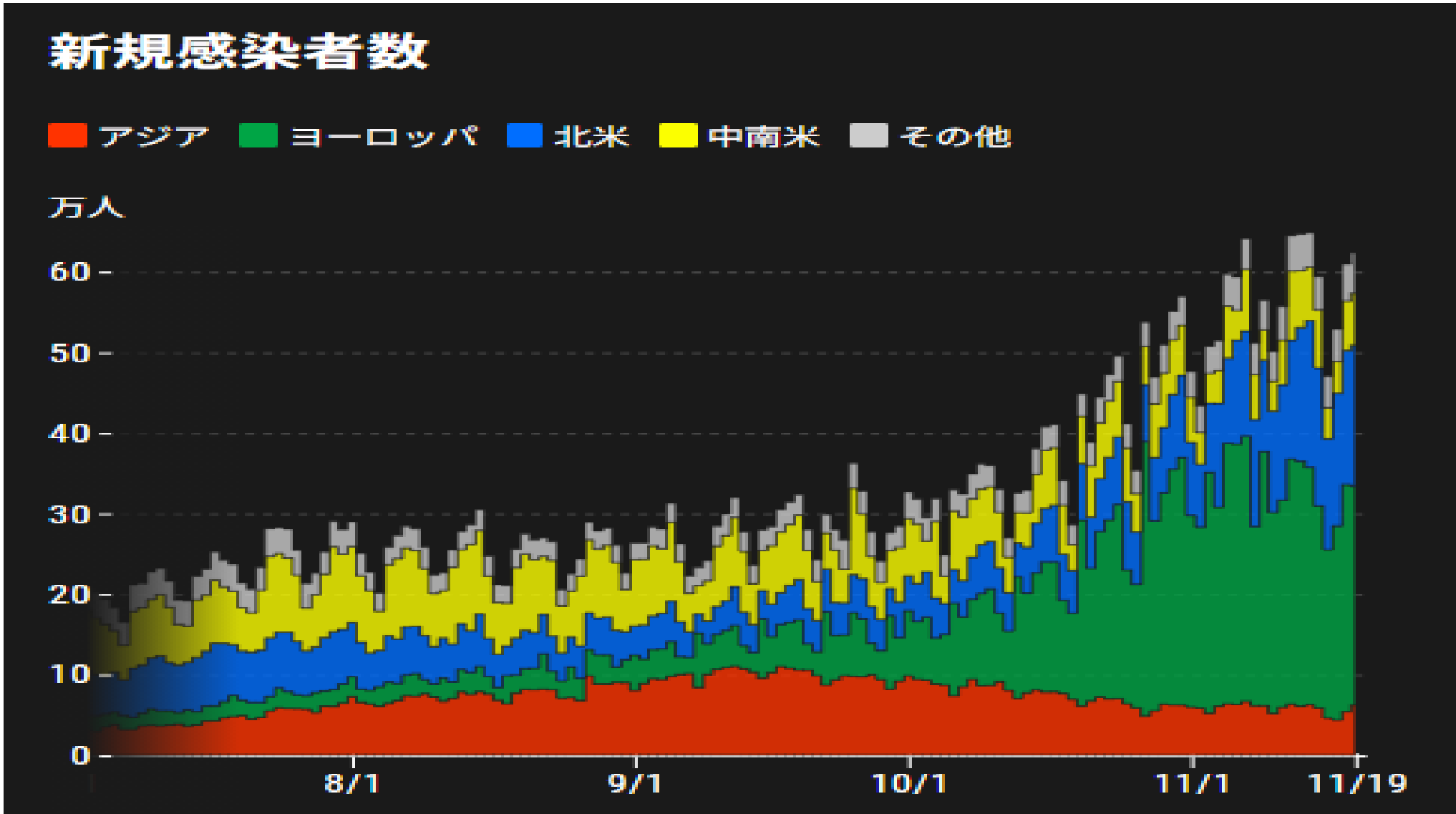
7月16日 GoTo見直し

11月6日 世界累計患者数 4853万人

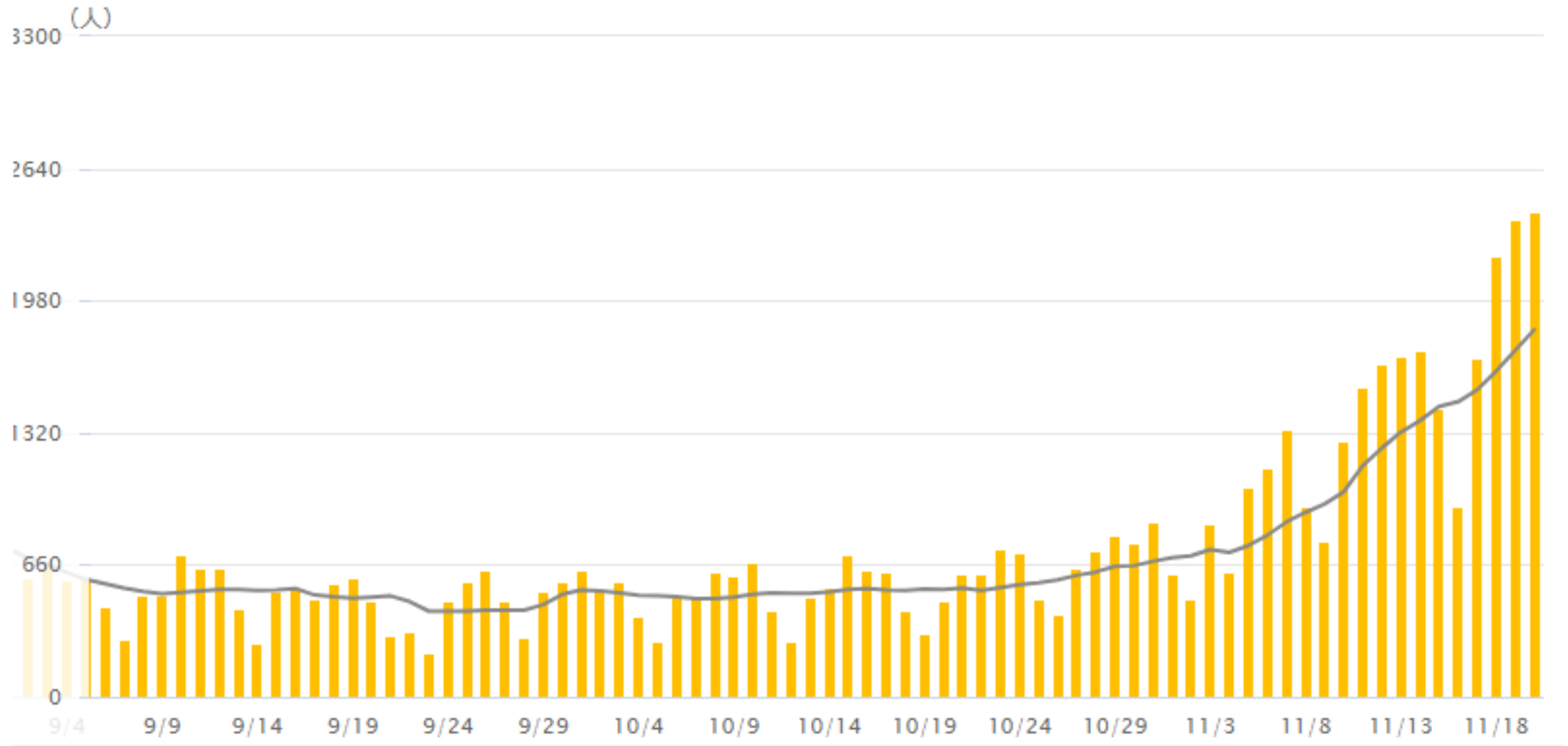
2019新型コロナウイルス



新型コロナウイルス新規感染者数



国内新型コロナウイルス新規感染者数

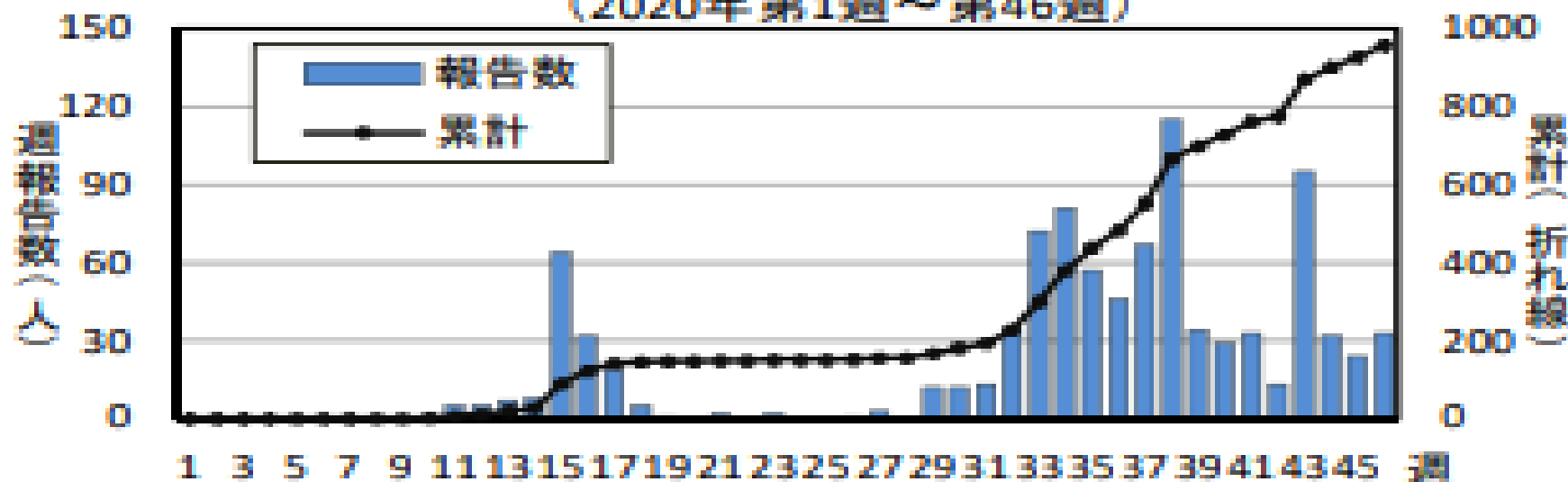


群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

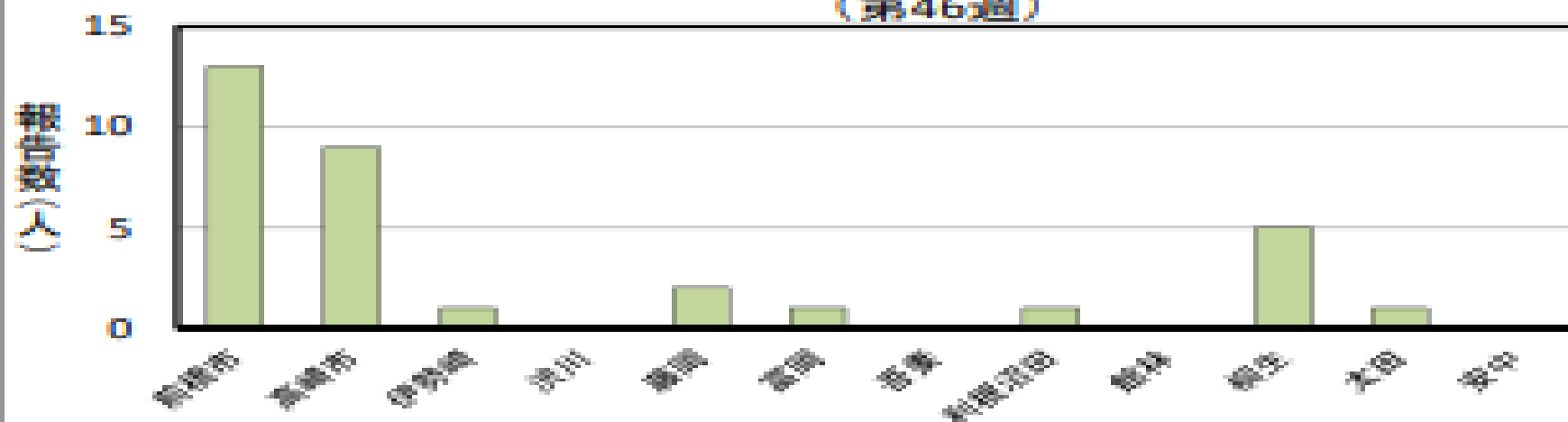
2020年第46週（11月9日～11月15日）

令和2年11月17日

新型コロナウイルス感染症報告数の推移と累計 （2020年第1週～第46週）



新型コロナウイルス感染症届出保健所別報告数 （第46週）



忘れないでください…

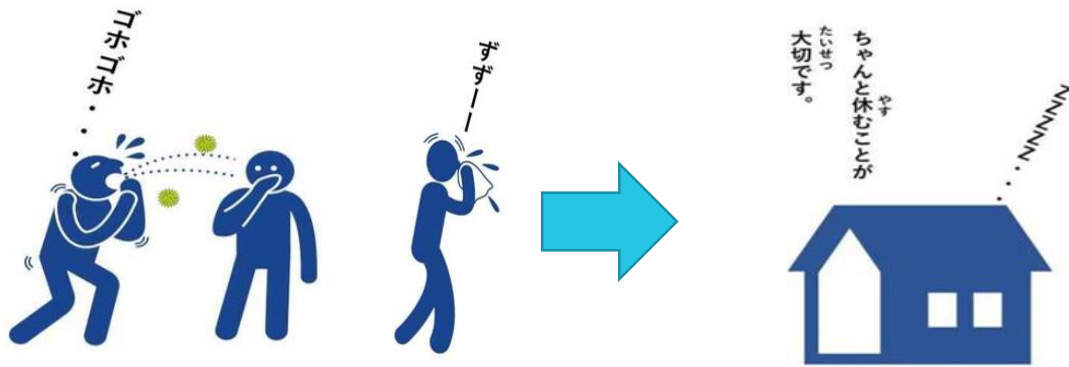
手洗い・マスクの遵守



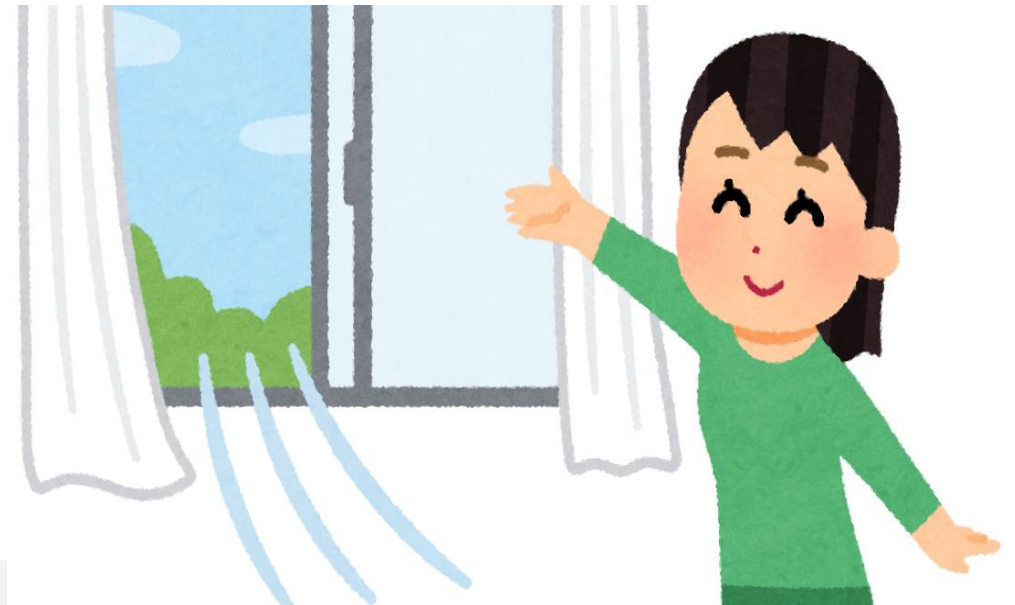
みなさんができていること！！

体調管理の徹底

- 体温は？
- 倦怠感は？
- 風邪症状は？
- 消化器症状は？

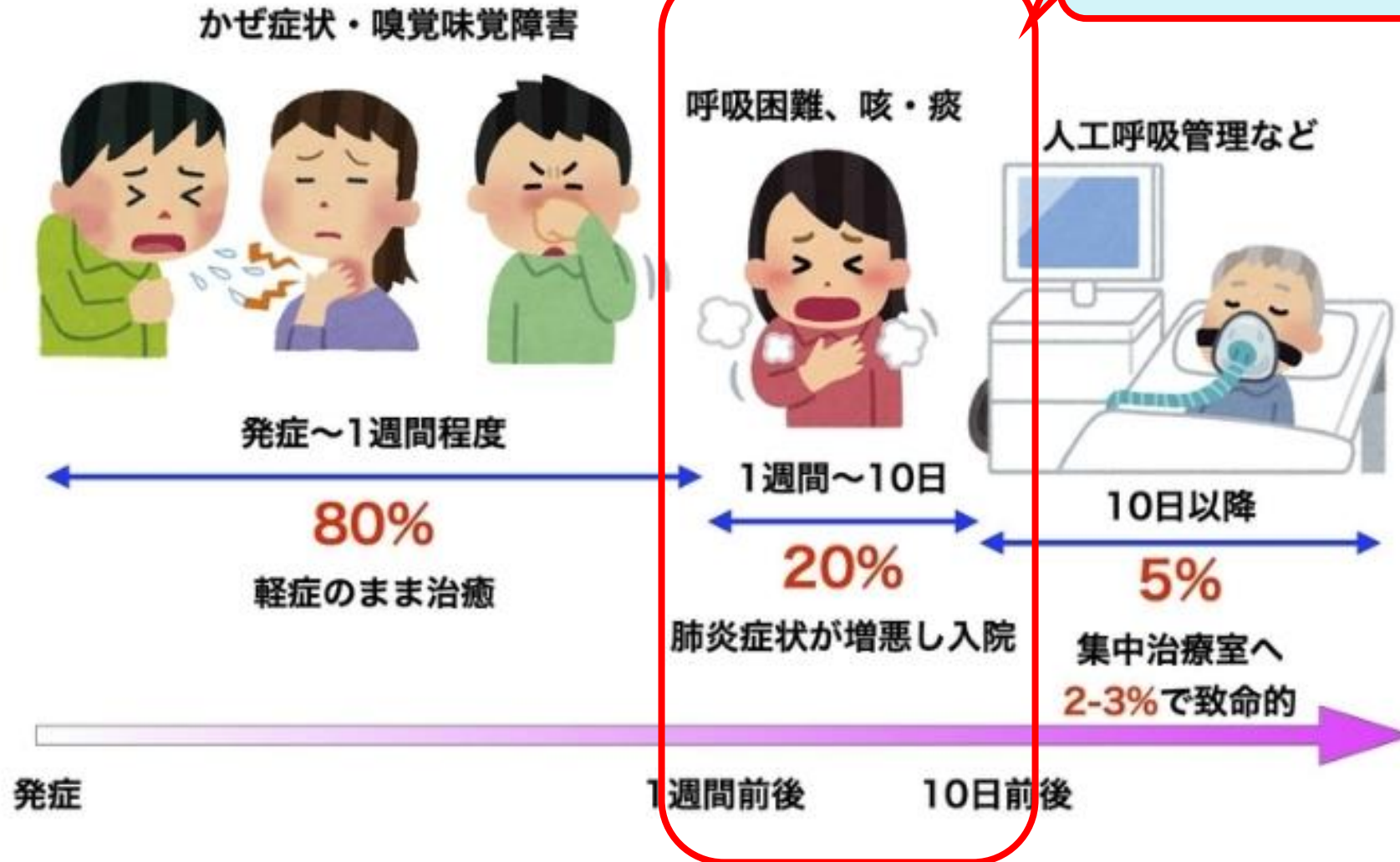


厚生労働省



臨床経過

ここが重要な分岐点



新型コロナウイルス感染症の典型的な経過 (筆者作成)

30歳代と比較した場合の各年代の重症化率

年代	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
重症化率	0.5倍	0.2倍	0.3倍	1倍	4倍	10倍	25倍	47倍	71倍	78倍

※「重症化率」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の割合。

重症化のリスクとなる基礎疾患

慢性腎臓病

慢性閉塞性肺疾患
(COPD)

糖尿病

高血圧

心血管疾患

肥満 (BMI 30以上)

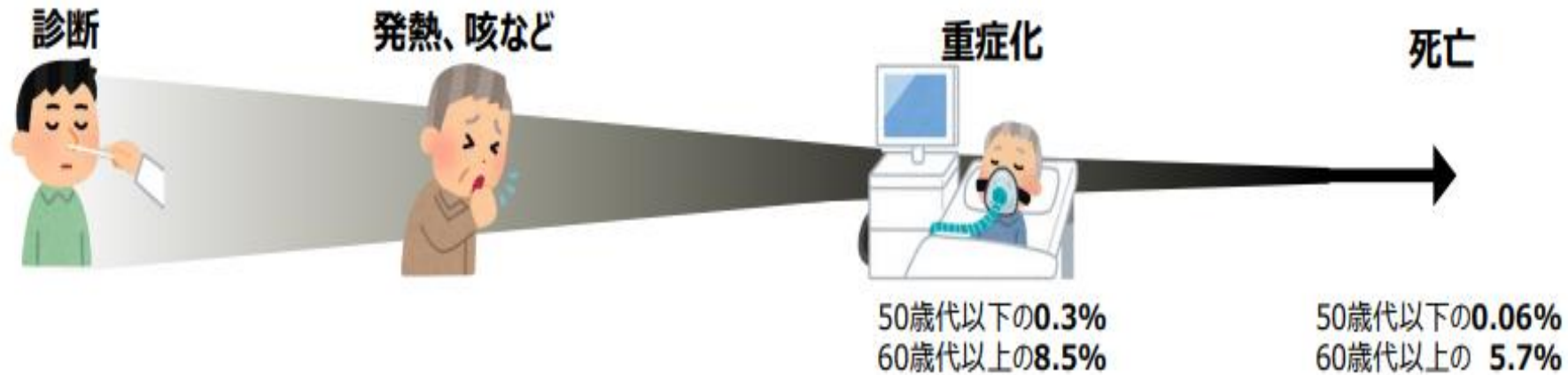
※妊婦、喫煙歴なども重症化しやすいかは明らかでないが注意が必要。

高齢者や基礎疾患のある患者は早めの受診を

重症化する割合や死亡する割合は以前と比べて低下しており、6月以降に診断された人の中では、

- ・重症化する人の割合は 約1.6%（50歳代以下で0.3%、60歳代以上で8.5%）、
- ・死亡する人の割合は 約1.0%（50歳代以下で0.06%、60歳代以上で5.7%）となっています。

※「重症化する人の割合」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の割合。



診断された人のうち、重症化する割合（%）

年代（歳）	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90-	計
診断月	-9	-19	-29	-39	-49	-59	-69	-79	-89		
6-8月	0.09	0.00	0.03	0.09	0.54	1.47	3.85	8.40	14.50	16.64	1.62
1-4月	0.69	0.90	0.80	1.52	3.43	6.40	15.25	26.20	34.72	36.24	9.80

診断された人のうち、死亡する割合（%）

年代（歳）	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90-	計
診断月	-9	-19	-29	-39	-49	-59	-69	-79	-89		
6-8月	0.00	0.00	0.01	0.01	0.10	0.29	1.24	4.65	12.00	16.09	0.96
1-4月	0.00	0.00	0.00	0.36	0.61	1.18	5.49	17.05	30.72	34.50	5.62

ゾーニング？

病院内の領域を患者の治療上における各種条件別に区域分けすること。

清浄度クラスに基づくゾーニング

（高度清潔区域～拡散防止区域の5段階クラス）

ベストプラティクス感染管理ナーシングより

* ポイント

清潔エリア（グリーン）・準清潔エリア（イエロー）

汚染エリア（レッド）を明確にする。

A photograph of a hospital hallway. The floor is polished wood. On the left, there are wooden handrails. In the distance, a section of the hallway is cordoned off with orange plastic sheeting and red and white striped traffic cones. A pink oval label is positioned in the upper left, and a green oval label is in the lower center.

患者エリア

清潔エリア

A photograph of a hospital hallway, similar to the one on the left. The lighting is dimmer, and the floor reflects the overhead lights. A pink oval label is in the center, and a green oval label is on the right side.

患者エリア

清潔
エリア

清潔区域（グリーンゾーンゾーン）

・日常と同様の感染対策範囲

・個人防護具を着衣する

着用

ポイント①
シールドマスク
→ キャップ
の順に着ける

ポイント②
手袋でガウンの袖を覆う



個人防護具も・・・多くの種類や自施設作成もある！！

準清潔区域（イエローゾーン）

- ・清潔、不潔の境目
- ・個人防護具を脱衣する

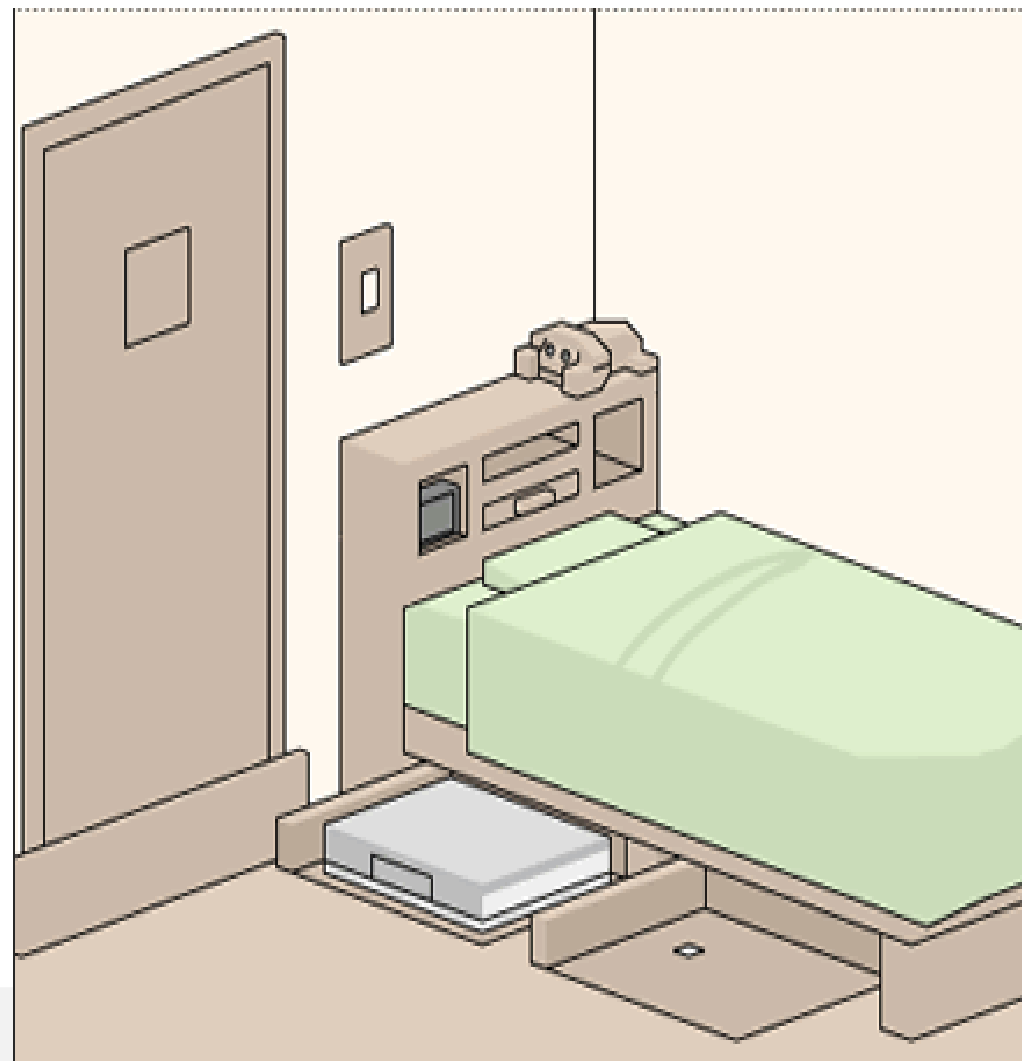


「汚染された場所から」より安全に脱衣する。



不潔区域 (レッドゾーン)

- ・感染症発症者の空間
- ・疑似症患者の空間
- ・医療、介護従事者は個人防護具を着衣し、医療・介護を行う



発熱が見られた場合・・・

確認すること・・・

食事は摂れているか？

水分は摂れているか？

口腔内の乾燥はあるか？

息苦しさはあるか？（呼吸が早いか？）

慌てず以下を実施しましょう。

1. ゾーニングの確認
発熱者用の部屋へ
2. いつもとちがう・・・
3. かかりつけ医に相談する。

県内有料老人ホームにおけるクラスター発生 4月

入居者 43名 職員、関係者 25名 計68名 (亡くなられた方 16名)

4月6日 第1報 管轄保健所へ入電。

入居者5名発熱 (うち2名咳あり、うち1名だるさあり)

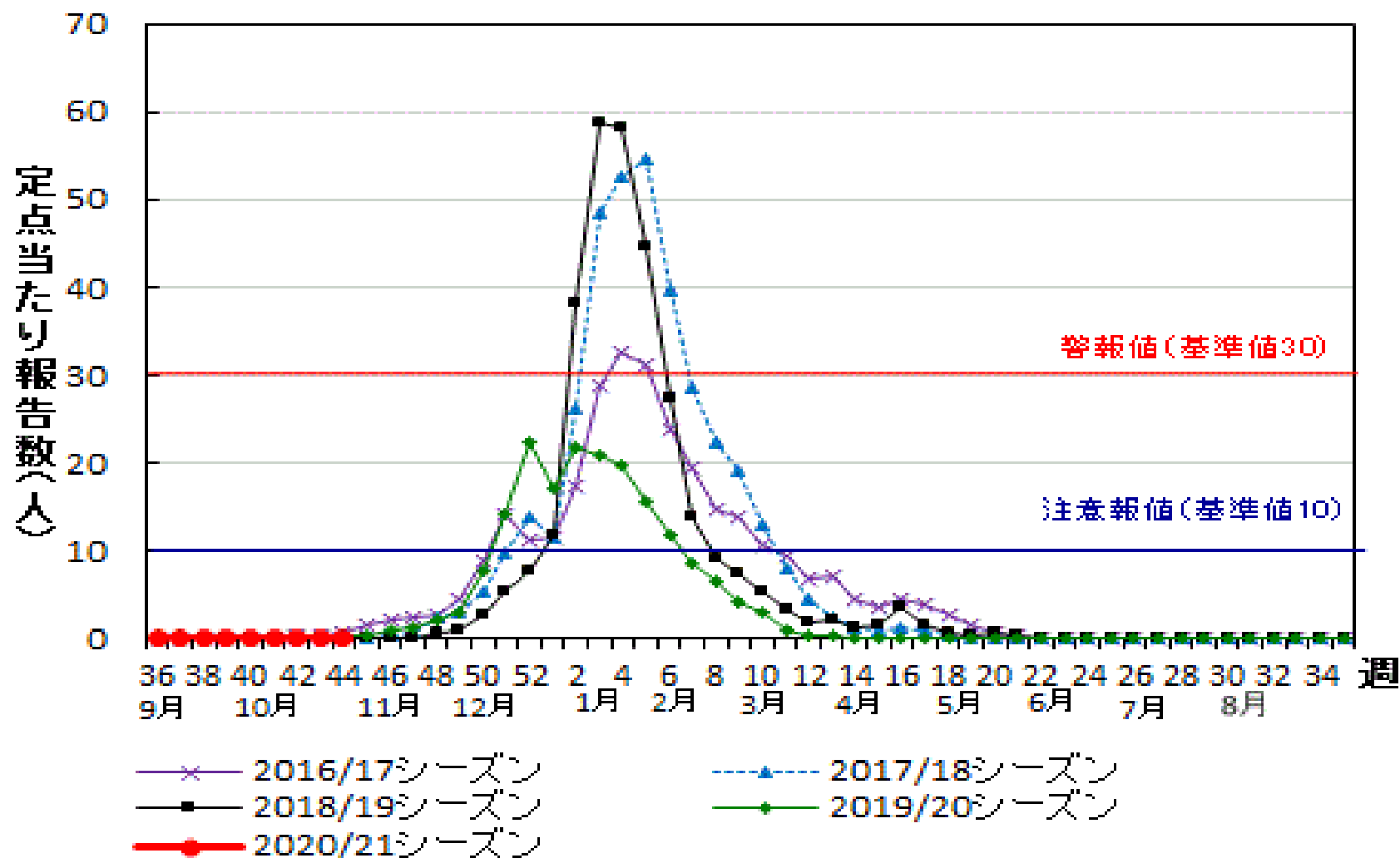
厚生労働省クラスター対策班による調査報告

- ・ウイルス持込み経路の可能性 (職員・デイサービス利用者・地域での広がり)
- ・入居者 4月2日頃には感染者が存在した可能性あり
- ・感染管理に関する職員の理解が不十分
- ・手指衛生や環境整備、PPE着用等の感染管理が徹底されていなかったこと

有料老人ホームにおける新型コロナウイルス感染症集団発生の検証より 一部引用

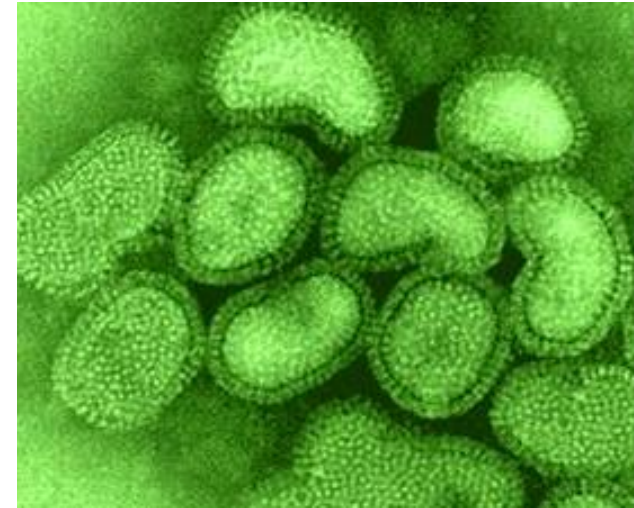
2019/20 シーズン

インフルエンザ患者報告数推移



インフルエンザ

インフルエンザ (influenza) は、
インフルエンザウイルスを病原とする気道感染症。



例年11月下旬から12月上旬頃に始まり、
翌年の1~3月頃に患者数が増加し、
4~5月にかけて減少していくパターンを示す。

A・B・Cの3型があり、流行的な広がりを見せるのはA型とB型である。
A型とB型ウイルス粒子表面には赤血球凝集素 (HA) とノイラミニダー (NA) という糖 蛋白があり、これらが感染防御免疫の標的抗原となっている。

飛沫感染

感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出される。



一回の咳・・・約5万個
一回のくしゃみ・・・約10万個

咳エチケット



接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえる
その手で周りの物に触れて、ウイルスが付く
別の人がある物に触ってウイルスが手に付着
その手で口や鼻を触って粘膜から感染



「インフルエンザ予防三本の矢」



ワクチン接種



咳エチケット



手洗い・うがい



まとめ

- 感染対策の基本をみんなで徹底する。
- セルフチェックを実践する。
- 「休ませてください」が言える環境にする。



引用・参考文献

新型コロナウイルス感染症に対する感染管理 国立感染症研究所
国立国際医療研究センター
国際感染症センター
2020.6.2改定

医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド（第3版）
日本環境感染学会
2020.5.20

INFECTION CONTROL Vol29 4号 5号 株式会社メディカ出版
洪愛子：NEW感染管理ナーシング.2006.3.10.

満田年宏：隔離予防策のためのCDCガイドライン ヴァンメディカル 2007

厚生労働省（10月時点）新型コロナウイルス感染症について“いまについての10の知識